



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第188号 2017年11月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成29年10月31日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

万事給す

ガス給湯器が一旦故障してしまうとお湯が使えずに、シャワーも食器洗いも冷たい水で我慢しなければなりません。夏ならともかく、だんだんと寒くなるこの時期はちょっとつらいですね。給湯器の寿命はだいたい10年と言われています。お湯の出が弱くなったり、燃焼時の音が大きくなったりといった現象は、そろそろお取替えというサインです。

この「すまい造りメール」をご愛読の皆様に、下記のノーリツ社製給湯器（限定5セット）を**50%OFF**（取付施工費他別）でご提供させていただきます。ぜひこの機会をご利用ください。

ノーリツ給湯器 エコジョーズ オート24号

本体 GT-C2462SAWX-BL 定価368,280円

マルチリモコン RC-D101E 定価 33,000円

50%OFF 商品合計 定価401,280円

200,640円
（取付施工費、既存処分費及び消費税別）

ヒートショック

冬場は暖房がきいた暖かい部屋から寒い戸外やトイレ、浴室などへの移動時に、温度差が大きいと、血圧がジェットコースターのように急上昇したり、急降下したりするリスクがあります。自宅や温泉で入浴中に意識を失うといった入浴事故が増加傾向にあります。浴室の場合は、入浴前に5分程度シャワーを先に出して、湯気で浴室と脱衣室を暖めて温度差を減らし、あまり熱くない40℃までの湯に入り、入浴は1回5分程度にすることを心がけるだけでもある程度の予防ができるようです。



皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
創業 1960.1.20. **Next50**
創刊 2002.4.1.

よこすか文学館

横須賀に生まれ育ち、広島海軍兵学校で終戦を迎え、その後、短歌の道に精進し、数々の作品を残した島田修二についてご紹介します。

第十一回（労働詠歌①）
地方版郷土力士の勝敗を送信したり
初仕事にて
島田修二

最後の歌集『行路』（2000年）所収。島田は1953年3月に東京大学文学部を卒業、4月、読売新聞社に入社します。同期入社に詩人大岡信がいました。この年、それまで所属していた「多磨」が解散し、生涯師である宮終二を中心とした「コスモス」が発足、島田も参加し、爾来、1973年3月末日に退職するまで、新聞社勤務と文学活動を両立していきます。島田は、記者の仕事に関わる歌を多数詠んでいます。掲出歌は、記者としての「初仕事」を後年に回顧したもの。



洗足学園中学高校教諭
中島正二

平成22年の設備機器のメンテナンス以来、担当させていただいているお住まいをご紹介します。

今回はトイレのリフォーム工事です。先月号の「すまい造りメール」でご案内させていただいた1回当たりの洗浄水量が3.8Lと15年前の13.0Lと比較して大幅に節水効果があるネオレスト（TOTO）に便器を交換して、壁紙を貼替える工事です。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

「すっきりした形状で掃除もしやすくなりました」という感想をいただきました。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォア、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



横須賀製鉄所物語（三重津海軍所跡と横浜製鉄所）＜40＞

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話を伺いました。

2015年7月「明治日本の産業革命遺産製鉄・鉄鋼・造船・石炭産業」として23の資産が世界文化遺産として登録されました。登録された遺産は、九州を中心に山口県、東日本では静岡県韮山、岩手県釜石市までの地域に所在しています。その中には佐賀県佐賀市の「三重津海軍所跡」が指定を受けました。海軍所跡は敷地面積3.14ヘクタールで旧佐賀藩の海軍訓練所・造船所の跡地です。現在その遺構は全て土の中に埋没していて施設を見ることはできません。指定を受けた直後にテレビが放映した時にもただ広場が広がるだけでした。しかし、その表土の下にはドライドックの遺構が残っており、舟屋を改造して海軍の訓練所にしたと言われています。佐賀藩では1853年徳川幕府の大型船建造禁止が解除されたのを受け、オランダから大型船建造のための機械を購入し、幕府の長崎海軍伝習所に藩士を派遣し、操船や造船技術の習得を図りました。しかし、大型船の建造が財政的にも技術的にも鍋島藩のみで実施することが不可能であることを知りました。その結果について横須賀鎮守府編『横須賀造船史』元治元年紀によれば、「十一月是ヨリ先キ佐嘉藩主鍋島齋政ハ蒸気工作機械ヲ和蘭ヨリ購入シ將ニ工場ヲ封内ニ起サントス然ルニ經費巨萬ヲ要スルト主人其人ナキトノ故ヲ以テ意ト之ヲ幕府ニ献ズ幕府之ヲ受ケテ工場ヲ江戸灣ニ起コサント（略）相州三浦郡長浦灣ヲ以テ之ニ充テ將ニ工場設立ニ着手セントス然ルニ幕府モ亦其人ナキヲ以テ竟ニ之ヲ果サザリベキ今造船所創立事項ヲ擧ゲテ佛国公使ヲセズニ委託スルニ及ビ此月十二日若せず自ラ其地ヲ檢セント請フ（略）横須賀ニ至リ之ヲ錘測ス本灣ハ灣形曲折海底稍稍深く且其ノ形勝要害ハ佛国つゝろん港に彷彿スル所アリトシ終ニ横須賀ヲ以テ造船所設立ノ地ニ適スト為ス」と記され、横須賀に製鉄所（造船所）の建設が計画され、日本とフランスの間で協議の結果「横須賀製鉄所設立原案」が策定され、その中で横須賀製鉄所が建設されるまでの間、艦船の修理やフランスの造船にについての研修のため、横浜製鉄所を設置することとしていたので、三重津海軍所の機械類が調査の結果大型船建造には適さず、艦船の修理を中心に利用されるべきものとされましたので、同書の慶応元年紀には横浜製鉄所に据え付けたと記されています。このようにして佐賀県の「三重津海軍所」が目指した大型船の建造は実現できず、その機械類は横須賀製鉄所の完成までの準備に利用されました。

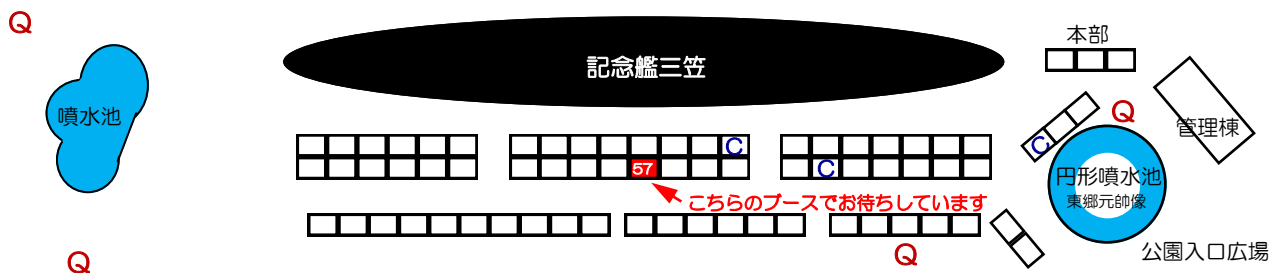
（元横須賀市助役 井上吉隆）



横浜製鉄所跡の案内板
（JR石川町駅北口改札前）

みんなde街づくり

11月11日(土)・12日(日)に三笠公園で開催される「よこすか産業まつり」に是非お立ち寄りください。サイコロキャラメル空き箱で作るペーパークラフト教室「みんなde街づくり」を開催します。鍬入れ式から150周年を迎えた横須賀製鉄所周辺の過去、現在、未来の街「ARSENAL D' IOKOSKA」がいよいよ完成します。また、アトラクションとして、三笠公園を隅から隅までぐるりとまわりながら、3枚のアクティビティカードで謎ときをする「公園の端までイッテQ!」を開催します。お立ち寄り際には、是非、ご参加ください。（地図中のCはアクティビティカードの配布予定ブース、Qは謎ときポイントとなる場所をそれぞれ表しています）



お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2017」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り